

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

（地域の現状） 地域全体としての課題は、自治会、民生・児童委員協議会、地区社会福祉協議会の役員が高齢化のため、担い手不足が大きな問題である。また、2つの県営団地の高齢化率がともに約60%(2022年4月現在)になり、独居高齢者、高齢夫婦、精神障害の世帯、家族等の身寄りがいない、認知症、生活困窮者など多くの課題を抱えている。
（今後の方向性） 今後、高齢化率が60%を越えるであろう2つの県営団地の支援が大きく必要とされる。しかし、相鉄線のJR乗り入れから東急乗り入れにより、主に上菅田町での戸建て造成も進み若い世帯の転入者も増えている。上菅田小学校の立て替えも進んでいる。このようにケアプラザ担当地域内で両極端ともいえる状況が起きている中で、例えば認知症の方の見守りや介護予防の取り組みなど、地区を越えて住民の方達が参加できたり活動を担えるインフォーマルサービスやボランティア活動が継続・発展できるように支援していく。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☒	☐	より幅広い年齢層への周知や外国籍住民の生活上の相談窓口としての理解を深めていく必要があることから、まんまるフェスタなど地域でのイベントへの参加を通して、周知してだけでなく、地域の通訳ボランティアを募り、横浜市国際交流協会による通訳ボランティア派遣事業の案内を行うなどの取り組みを並行して行う。
☒	☐	ケアマネジャーと民生委員の情報交換連絡会を定例化する。今年度は地区ごとに会をもち、お互いの仕事について理解を深めて、担当エリアの認識から連絡を取り合い日頃から連携強化できるように取り組む。その際に各地域で行われているインフォーマルサービスについて情報共有する。Ayamuとふくしらべの周知も行う。
☐	☒	既存の団体の支援をする中で、高齢者と地域の保育園児が交流できる場を企画する。子ども達との交流を通して、高齢者の生きがいに繋がるよう支援していく。
☒	☐	上菅田地区別計画に掲げたスローガンに基づき立ち上がった分科会のひとつである「いきいき健康分科会」の活動団体と連携し、健康フェスタを開催する。上菅田地区住民の体力測定を通じた健康づくりと社会参加が介護予防につながることを啓発し、住民の健康寿命の延伸を目指す。
☒	☐	昨年度行った、「高齢者の心や身体 の健康及びつながりの実態」を調査したアンケート結果を地域の会議体で共有する。社会的孤立の予防に向けた取り組みとして、地域の特性を踏まえた講座を地域と協働で企画し、開催する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

まんまるフェスタにおいて、ケアプラザが地域で暮らしている外国籍の方を含めて、地域住の総合相談窓口であることの周知を行った。併せてほどがや国際交流ラウンジのリーフレットも配布した。
4地区ごとに民生委員とケアマネジャーとの情報交換を行った。さらに千丸台と笹山地区においては自治会、地区社協など役員も交えて地域情報の共有も行った。
3年ぶりに千丸台保育園と地域の高齢者との交流ができた。園児たちとの交流を通して高齢者の生きがいや楽しみにつながることができた。
外出する機会をつくることと、自分たちの暮らす地域に関心をもってもらうことを目的に「まちづくりから考える空き家対策講座」を行い、年明けには「優しい手話講座」を行う。
「いきいき健康分科会」と連携をして「おとなのための体力測定会」を開催し、住民主体で活動できるよう研修も実施した。
「ほっとな福祉・健康まつり」においても住民が主体的に健康づくりの啓発を行い、実践を積み重ねることができた。

☐ 区からのコメント

長年地域に根差して事業を展開しており、地域から頼られる存在かと思いますが、新しく転入してくる方、外国籍などなかなかつながりを持っていない方たちにも継続して周知活動に取り組んでいただいています。
また、情報共有や講座のやり方では、一方的に伝えて終わりという形にならないよう、体験ツアーを組んだり、寸劇を取り入れたりしており、知識が定着し、実際に行動を起こしてみる活力を与えられているのではないかと思います。
高齢化だけでなく、複数の課題を抱える世帯や地域もありますが、ケアプラザのこれまでの経験、ネットワークを生かして、多くの人を巻き込みながら地域づくりをしていくことを期待します。

令和5年度上菅田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公正・中立性の確保については、相談者の意思を大事にして関係機関の紹介を行います。常に利用者の立場に立ち利用者の意志及び人格を尊重し、提供及び紹介されるサービスが特定の事業所に不当に偏ることがないように公正中立に行い、利用者の選択に基づき適切なサービスが多様な事業所やインフォーマル機関などから総合的に提供されるよう努めていきます。 また、会場利用に関しては登録利用していただいているすべての団体へ利用アンケートを行い、頂いたすべての回答を掲示して改善すべき点があれば速やかに改善を行い、適時、利用される地域の方へ結果報告を徹底して行います。 夜間閉館についても地域の皆さんにとって不利益にならないようご説明を行いご理解いただき、昼間の活動をさらに充実できるように努めます。	地域包括・地域交流・生活支援・居宅介護支援すべての部署で、運転免許の定期的確認作業を実施します。また一時停止などの交通ルール厳守を徹底します。 個人情報の保護の取り組みとしては、定期的に行われる会議の場で、個人情報取り扱いに関する注意と事故事例の確認をするとともに、個人情報の書類の持ち出しを禁止し、鍵のかかる書棚に保管することとしています。 PCなど持ち出しについても所属長の確認を行うなど管理徹底していきます。 また日常的なFAX送信時や提供票など郵送時の書類等の取り扱いについては、宛先や内容についての2重チェック等、確認作業を十分に注意して行います。
実績	会場利用の皆さんから41名のアンケート頂いています。その中で広報についてケアプラザの催事が地域の方に周知されていないように感じるというご意見をいただきました。広報誌は地域に回覧をお願いしていますが、会場利用の方などにも積極的に手渡しして周知していくように心がけていきます。	FAX送信時のダブルチェックの徹底や、運転免許(裏書含めて)の定期的確認、新規採用職員含め全職員への交通ルールのコンプライアンス研修や個人情報の取扱い研修など行っています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れたご自宅での生活の維持を目指して、高齢者が要介護になることを出来るだけ防ぐ(遅らせる)ことを目指します。また、インフォーマルサービスの導入等により、高齢者自身が地域においてつながりを深めて自立した日常生活を送ることができるような、ケアマネジメントの実践に努めます。そして、介護予防ケアマネジメントの理解普及にも努めます。	介護保険サービスに限らず、地域におけるインフォーマルサービスや、その他必要な情報提供を行いながら、ご本人やご家族が安心してご自宅で過ごせるように、適切かつ納得が頂けるケアプランの作成に努めます。 上菅田地域包括支援センターが担当している、新井町及び上菅田町を中心として、困難ケース含めて積極的に担当していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 保健師等 2名(常勤兼務) 主任介護支援専門員 1名(常勤兼務) 社会福祉士 1名(常勤兼務) 事務員 1名(常勤兼務)	介護支援専門員(常勤4名 内2名兼務) 事務員(常勤兼務 1名)
契約者数	令和6年3月末時点260名契約(直営と委託含む)	令和6年3月末時点140名契約(介護と要支援委託含む)

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
利用料金	【サービスに係る費用】	【サービスに係る費用】	【サービスに係る費用】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和5年度「上菅田地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,998,082	0	22,998,082	22,796,131	201,951	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	1,751,310	△ 1,751,310	まんまる食堂、配食サービス、喫茶コーナー利用料
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0		0	
収入合計	22,998,082	0	22,998,082	24,547,441	△ 1,549,359	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,785,990	0	12,785,990	12,464,401	321,589	
本俸	9,993,990		9,993,990	11,147,103	△ 1,153,113	
社会保険料	1,410,000		1,410,000	1,182,216	227,784	
手当計	1,100,000		1,100,000	63,525	1,036,475	
健康診断費	32,000		32,000		32,000	
勤労者福祉共済掛金	150,000		150,000	21,694	128,306	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000	114,388	△ 14,388	
その他			0	△ 64,525	64,525	
事務費	1,763,000	0	1,763,000	2,290,333	△ 527,333	
旅費	10,000		10,000	13,568	△ 3,568	交通費
消耗品費	500,000		500,000	377,451	122,549	事務消耗品費
会議随費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	300,000		300,000	212,171	87,829	電話料金・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	150,000		150,000	0	150,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	11,180	△ 1,180	(福) 全国社会福祉協議会施設の損害補償保険料
職員等研修費	10,000		10,000	7,960	2,040	研修費・研修旅費
振込手数料	5,000		5,000	10,850	△ 5,850	振込手数料
リース料	40,000		40,000	51,708	△ 11,708	AED・マット、モップ・浄水器・空気清浄機リース料
手数料	20,000		20,000	173,800	△ 153,800	インターネットバンキング基本手数料
地域協力費	200,000		200,000	111,000	89,000	諸会費
その他	518,000		518,000	1,320,645	△ 802,645	コピー・カンター代・火災保険料・自動車保険料・ガソリン代・新聞代他
事業費	1,168,000	0	1,168,000	2,037,258	△ 869,258	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,126,000		1,126,000	2,037,258	△ 911,258	
その他			0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検			0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0	0	0	
管理費	6,807,092	0	6,807,092	7,825,713	△ 1,018,621	
光熱水費	4,977,092		4,977,092	6,855,549	△ 1,878,457	
清掃費	950,000		950,000	376,702	573,298	床(カーペット)洗浄・浄化槽・貯水槽掃除・廃棄物処理
機械警備費	420,000		420,000	409,493	10,507	
設備保全費	160,000	0	160,000	183,969	△ 23,969	自動ドア・昇降機・浄化槽設備点検
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守	110,000		110,000	111,452	△ 1,452	消防設備点検
電気設備保守	50,000		50,000	72,517	△ 22,517	電気設備点検
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000	0	300,000	
修繕費	474,000		474,000	302,049	171,951	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	22,998,082	0	22,998,082	24,919,754	△ 1,921,672	
差引	0	0	0	△ 372,313	372,313	

自主事業費 収入	1,126,000	0	1,126,000	1,751,310	△ 625,310	
自主事業費 支出	1,126,000	0	1,126,000	2,037,258	△ 911,258	
自主事業 収支	0	0	0	△ 285,948	285,948	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「上菅田地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,640,894	0	31,640,894	30,803,605	837,289	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,875,000		5,875,000	5,875,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	37,666,894	0	37,666,894	36,829,605	837,289	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,042,996	0	33,042,996	37,157,125	△ 4,114,129	法人の規定に基づき処遇改善加算を支給した為
本俸	22,643,996		22,643,996	30,936,158	△ 8,292,162	
社会保険料	4,539,000		4,539,000	5,066,401	△ 527,401	
手当計	5,230,000		5,230,000	289,436	4,940,564	
健康診断費	40,000		40,000	0	40,000	
勤労者福祉共済掛金	50,000		50,000	585,731	△ 535,731	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	540,000		540,000	588,835	△ 48,835	
その他			0	△ 309,436	309,436	
事務費	1,663,000	0	1,663,000	1,756,515	△ 93,515	
旅費	10,000		10,000	8,548	1,452	交通費
消耗品費	400,000		400,000	413,691	△ 13,691	事務消耗品費
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	400,000		400,000	334,797	65,203	電話料金・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	11,180	△ 1,180	(福)全国社会福祉協議会施設の損害補償保険料
職員等研修費	30,000		30,000	11,686	18,314	研修費・研修旅費
振込手数料	10,000		10,000	14,325	△ 4,325	
リース料	500,000		500,000	51,707	448,293	AED・マット、モップ・浄水器・空気清浄機リース料
手数料	10,000		10,000	46,200	△ 36,200	インターネットバンキング基本手数料
地域協力費	60,000		60,000	15,900	44,100	諸会費、地域お祭りお祝い金
その他	133,000		133,000	848,481	△ 715,481	コピーカウンター代・火災保険料・自動車保険料・ガソリン代他
事業費	1,026,000	0	1,026,000	255,074	770,926	
協力医	630,000		630,000	63,000	567,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000		90,000	30,000	60,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	146,978	4,022	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	155,000		155,000	15,096	139,904	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
その他			0	0	0	
管理費	1,808,898	0	1,808,898	2,080,246	△ 271,348	
光熱水費	1,685,898		1,685,898	1,822,360	△ 136,462	
清掃費	70,000		70,000	100,133	△ 30,133	床(カーペット)洗浄・浄化槽・貯水槽掃除・廃棄物処理
機械整備費			0	108,851	△ 108,851	自動ドア・昇降機・浄化槽設備点検
設備保全費	43,000	0	43,000	48,902	△ 5,902	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	30,000		30,000	29,626	374	消防設備点検
電気設備保守	13,000		13,000	19,276	△ 6,276	電気設備点検
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他	10,000		10,000	0	10,000	
修繕費	126,000		126,000	80,291	45,709	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	37,666,894	0	37,666,894	41,329,251	△ 3,662,357	
差引	0	0	0	△ 4,499,646	4,499,646	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	192,074	△ 192,074	
自主事業 収支	0	0	0	△ 192,074	192,074	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支報告書＜介護保険事業分＞

施設名:上菅田地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,100	5,937	163	8,000	8,254	-254	17,520	17,682	-162			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)		6,100	5,937	163	8,000	8,254	-254	17,520	17,682	-162	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	13,000	19,321	-6,321			0			0
	事務費	250		250	250	0	250	1,000	1,331	-331			0			0
	事業費	0	0	0	0	0	0	1,000	1,168	-168			0			0
	管理費	0	0	0	0	0	0	500	1,033	-533			0			0
	その他	4,000	3,930	70	5,800	6,053	-253	0	21,063	-21,063	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,000	3,930	70	5,800	6,053	-253	0	0	0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	21,063	-21,063			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
支出合計(B)		4,250	3,930	320	6,050	6,053	-3	15,500	43,916	-28,416	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		1,850	2,007	-157	1,950	2,201	-251	2,020	-26,234	28,254	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護予防講座	H20	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	・地域高齢者の健康寿命の延伸	1：高齢者	5	介護予防の知識と技術を学ぶ講座を開催 高齢者自らが継続的に介護予防に取り組めるよう、地域活動への参加に繋ぐ。 ケアプラザや地域会場にて適時実施	12	338
2	地域活動の支援	H21	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	・地域の特性に合わせた資源の創出に向けて土壌づくりの支援 ・地域活動の継続、活性化のための支援	1：高齢者	5	適時地域に出向き、既存の活動団体の支援や新たな活動の場づくりに取り組む。	25	334
3	地域活動グループ連絡会	H27	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	・地域活動団体同士のネットワークの構築 ・地域活動の継続、活性化のための支援	5：地域	1	地域活動団体の抱える課題の共有と解決に向けて検討し、活動の継続、活性化を図る。 9月に開催予定	1	24
4	サロン ひだまり	H31	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	・介護予防のできる居場所づくり	1：高齢者	5	笹山寿会との共催 日時：毎月第1月曜日13:30～15:00 内容：交流と椅子に座ってできる体操	10	206
5	福祉作業所製品販売	H4	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・障がい理解	5：地域	2	ケアプラザ受付カウンターにて福祉作業所製品販売（終日）	53	887
6	ふれあい収集	H24	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者のごみ出し支援/安否確認 ・障がい理解	1：高齢者	2	横浜市ごみ出し支援事業の同愛会利用者によるボランティア運営 ※安否確認含む（月～金）	256	4,505
7	まんまる食堂	R2	1：地域活動交流事業	1：地域活動交流事業	・地域活性 ・食支援 ・障がい理解	5：地域	1,2	地域ボランティア、障がいのある人のランチ販売 お弁当作りと配達（月～金）	43	1,900
8	配食サービス「まんまる」	H11	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者の食支援/安否確認	1：高齢者	2	登録ボランティアによるお弁当づくりと配達（第1.2.3水曜日/＠400）	30	773
9	笹山配食「ひまわり」	H23	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者の食支援/安否確認 ・障がい理解	1：高齢者	2	同愛会利用者によるお弁当づくりと配達（毎週木曜日/＠350） ※笹山団地限定	48	820
10	ミニデイサービス「てらん森の友」	H12	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者の交流、活動の場	1：高齢者	5	登録ボランティアによる体操・ゲーム（第2土曜日）	12	219
11	まんまるケーキ	H24	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5：地域		登録ボランティアによる手作りケーキ・珈琲・紅茶の喫茶販売（第1第3月曜日＠50～）	19	182
12	喫茶コーナー	H16	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5：地域		ケアプラザスタッフによる珈琲のカウンター販売（終日/＠100）	360	397
13	まんまる太鼓	H26	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者の健康促進 ・認知症予防 ・交流の場	1：高齢者	5	講師による和太鼓教室（第2、4日曜日）	23	321
14	こども太鼓	H24	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・児童余暇支援 ・障がい理解 ・交流の場	2：障害児・者	4	講師による個別支援級・普通学級児童合同和太鼓教室（第4日曜日）	9	59
15	おもちゃ図書館「子育て広場」	H16	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・子育て支援 ・交流の場	3：養育者及び乳幼児	4	部屋の開放本/DVDの貸出（終日）	206	15
16	健康づくり教室	H19	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・高齢者の体力維持・健康づくり ・交流の場	1：高齢者	5	講師による健康体操（第1.3水曜日/＠300）	20	160

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	千丸台文化祭&福祉バザー・まんまるフェスタ同時開催	H29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域との関係構築 ・障がい者の社会参加 ・障がい者施設の開放	5:地域		同愛会フェスタと地域イベントの同時開催(秋季)	1	900
18	千丸台朝市	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域との関係構築	5:地域		千丸台団地イベントへの模擬店出店(不定期開催)	2	162
19	ほっとフレンズ	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい児余暇支援 ・ボランティア育成(障がい理解)	2:障害児・者	4,5	区内CPと関係機関による障がい児対象の余暇支援活動(春夏年2回)	2	28
20	ほどがや区民祭り	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ケアプラザの活動周知	5:地域	7	区内コーディネーターによるケアプラザの活動周知	1	450
21	オレンジロバの会	H24	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	・担当地区におけるキャラバン・メイトの組織化を図るとともに、地域住民や小・中学校での啓発活動や事業所への個別訪問を通して、地域で暮らす認知症の方々の見守り活動を展開していく。	1:高齢者	5	3か月ごとのペースで開催する。サポーター養成講座の計画の確認、役割分担、地域にある事業所を中心とした個別訪問、定期的な情報交換や認知症についての学習会などを行っている。	4	114
22	認知症サポーター養成講座	H21	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・サポーター養成講座を開催することを通じて、認知症への理解・啓発を図っていく。 ・認知症サポーターを増やしていくことで、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに向けた取り組みをしていく。	5:地域	4	認知症への理解・啓発を図るための活動として、地域住民や人権教育の視点から小・中学生を対象とした講座を開催する。	4	397
23	介護者の集い(えがおの会)	H30	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	・認知症の方や介護を必要とする家族を支える介護者が、定期的に悩みや想いを共有できる場を設けることで、介護者の精神的な負担軽減や今後のサポートに繋げていく。	1:高齢者	5	3か月ごとのペースで開催する。様々な立場にある介護者が、定期的な情報交換を行うだけでなく、介護者間の交流を図れる機会を設けていく。	4	23
24	福祉保健の相談・支援inかみすげた茶屋	H30	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	専門職が地域に出向き、身近な相談窓口として様々な相談を受け、また、介護保険サービス等に関する情報提供や関係機関の紹介等必要な支援に繋げる。	5:地域		地域ケアプラザに来所が困難な地域住民に対して、身近な地域に出向き、様々な相談を受ける場の提供。 毎月第3(金)11:00～15:00 かみすげた茶屋	12	6
25	20日会(ケアマネ連絡会)	H16	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	担当エリア及び近隣の居宅介護支援事業所の介護支援専門員に参加してもらい、講師を招いての研修や情報交換・交流など行う。	6:事業者		介護支援専門員が持つべき知識や情報の習得や情報交換など行う。 夏季と冬季はお休みとして、基本的に毎月20日前後の15時～16時半位を目安として開催する。	6	99
26	笹山カフェ笑顔	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	笹山団地における多世代交流の場づくりと地域コミュニティの拠点としての活性化を図る。	5:地域		・笹山地区社会福祉協議会・LSAとの共催・多世代交流の場(フリースペース) ・毎月第2水曜日10:00～12:00	10	189
27	まんまるオレンジカフェ	R4	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の方や家族、地域住民が集える交流の場をつくることで、心理的・身体的・社会的フレイル予防に取り組む。	1:高齢者	5	・認知症キャラバン・メイトとの共催・交流&昼食会 ・毎月第4土曜日11:00～13:00	10	193
28	ほっとな福祉・健康まつり	H21	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・地域住民に健康づくりに関する情報を提供し、健康の保持・増進を図る。 ・地域が一体となって支えあう仕組みづくりの推進	5:地域		・介護予防ブースを出展し、地域での健康づくり・支えあいの仕組みづくりの情報周知と啓発を行う。 ・毎年11月開催	1	46
29	こどもキッチン	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食支援を通じこどもの居場所作り、地域との繋がりを作る。	5:地域	3,4	地域との繋がりが少ない家庭を民生委員の方と事前にピックアップし、案内チラシを配布。予約制の弁当を当日食堂まで取りにきて貰っている。 毎月第一・第三水曜17:30～18:00	15	310
30	みんなでてらんパワフル太鼓	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい理解 ・交流の場	2:障害児・者		講師による和太鼓教室こども太鼓から卒業した障がい者の方や障がいのない方が参加(第4日曜日)	10	107
31	インフォーマルサービス見学ツアー	R4	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	・インフォーマルサービスの周知 ・ケアマネジャーのプラン作成支援	6:事業者		地域のインフォーマルサービスにケアマネジャーが体験参加する。曜日時間は不定期。	3	8
32	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H25	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・担い手発掘 ・高齢者の生きがいづくり ・高齢者の介護予防	1:高齢者		・ボランティア活動を通じた、本人の介護予防、社会参加、生きがいづくりを促進する。 ・年に数回	2	10

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	空き家対策講座	R5	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域における「空き家」問題が社会課題となっている中で、問題への認識を深めることを通して、社会的な繋がり・孤立予防を目的とした講座を行う。	5:地域		上新地区民生・児童委員協議会との共催で、空き家問題に精通している講師を招き、地域住民を対象とした講座を開催する。	1	20
34	きらきらコパン	H24	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・子育て支援 ・交流の場	4:子ども・青少年	3	2歳～3歳を対象とした、体操や手遊び、お話し会子育て世代の交流イベントとして開催(年2回)	2	34
35	みんなの優しい手話講座	R5	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	手話講座を通じて、聴覚に障害のある方が日常生活上で困っていることを知り、ちょっとした手助けや配慮の方法について学びながら当事者理解を深める。	5:地域		①聴覚障害とは ②コミュニケーションの方法とは ③手話の体験	1	21